# アーキテクチャ転換の勝利のセオリー【オンラインライブ】（4126031）

企業システムがビジネス・イノベーションに貢献するDX時代を迎えようとしています。新技術を効果的に取り入れるためには、古いITアーキテクチャと決別し、柔軟で拡張性のあるITアーキテクチャへの転換が必要です。問題提起にはじまり、EAの本質を説くとともに、アーキテクチャ転換への解決策、さらには、近未来の戦術について、講師より実践的レクチャーをいたします。

| | |
|---|---|
| 開催日時 | 2026年9月16日(水) 9:00-16:00ライブ配信 |
| JUAS研修分類 | ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(ITアーキテクチャ) |
| カテゴリー | IS導入（構築）・IS保守 専門スキル |
| 講師 | 中山嘉之 氏<br>（株式会社アイ・ティ・イノベーション プリンシパルコンサルタント、元 協和発酵キリン（現：協和キリン）情報システム部長 ）<br>1982年より協和発酵工業（現・協和キリン）の情報システム部にてDBモデラー兼PMを務める。2005年からシステム部長とアーキテクトの2足のわらじを履き、2010年「エンタープライズ・データHUB」を完成。2013年よりアイ・ティ・イノベーションのコンサルタントに転じ、数多くのユーザ企業のITアーキテクチャの設計に携わる。2023年「エンタープライズアーキテクチャのセオリー」を執筆。 |
| 参加費 | JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】 |
| 会場 | オンライン配信（指定会場はありません） |
| 対象 | ・基幹系システムの再構築を検討されている方、悩まれている方 ・度重なるシステム改修でシステムがカオスになってお困りの方 ・自社のシステムの今後のアーキテクチャ策定に悩まれている方 ・ユーザー企業情報システム部門の次世代像に興味のある方 ・上記に関心のあるユーザー企業IT企画担当、SIベンダー担当者 中級 |
| 開催形式 | 講義・個人演習 |
| 定員 | 25名 |
| 取得ポイント | ※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント） |
| ITCA認定時間 | 6 |

## 主な内容

■受講形態
ライブ配信（Zoomミーティング）【セミナーのオンライン受講について 】
■テキスト
開催７日前を目途にマイページ掲載
■開催日までの課題事項
特になし

---

企業システムがビジネス・イノベーションに貢献するDX時代を迎えようとしています。
新技術を効果的に取り入れるためには、古いITアーキテクチャと決別し、柔軟で拡張性のあるITアーキテクチャへの転換が必要です。
問題提起にはじまり、EAの本質を説くとともに、アーキテクチャ転換への解決策、さらには、近未来の戦術について、講師より実践的レクチャーをいたします。

＜受講者の声＞
・書籍を拝読し、内容を具体的に理解できた。
・自分が担当しているシステムの次期アーキテクチャの設計をする必要があり、データHUBの有用性など勉強になった。

＜内容＞
PART1. 何をなすべきか
・なぜ今アーキテクチャ設計か？
・「プロジェクト」より「プロダクト」の成功

・ITアーキテクチャの担い手は
・企業システムのスコープ拡大

PART2. アーキテクチャ
・EA: ITアーキテクチャの特徴
・DA: ビジネスを表すER図の工夫
・AA: アプリアーキテクチャに必須のドキュメント
・TA: あるべき姿はTAをネックにして

PART3. 戦略ソリューション
・データHUBの構築手順
・マスタデータHUB
・トランザクションデータHUB
・企業内各種DWHの位置付け

PART4. 今後に向けた戦術
・段階的アーキテクチャ転換のシナリオ
・AMO（Architecture Management Office）の設置
・グローバル・データHUBの展開
・アプリケーション開発方法論